

TAC活動が スタートしました！



営農経済課 TAC
藤井 拓也

営農経済事業の取り組み強化のため、当JAでは4月からTAC活動を開始しました。TACは「Team for Agricultural Coordination」の略称で、担い手農家に出向く活動とその担当者の愛称です。5年後、10年後の農業を支えていく担い手農家の声・要望を収集しそれをつなぐことにより、JAの事業基盤の充実に貢献していくことが目的です。また、担い手農家に日々出向くことで信頼関係の構築をはかり、所得向上に貢献することを目指しています。

現在、営農経済部の職員4名がチームとして活動し、若手職員2名がTAC担当者としてそれぞれエリア担当を持ち、支店からリストアップされた約100軒の担い手農家を中心に訪問活動を行っています。圃場での営農相談が主な取り組みですが、今後は営農経済事業に関わる情報発信や提案活動を行い、組合員の頼れる存在となるよう努めていきます。



▲TACによる圃場巡回

共済部からのお知らせ

平成29年度 共済推進大会を開催

7月5日、ロームシアター京都で共済推進大会を開催しました。長期共済契約者への感謝と共済事業の更なる拡大を目的に例年開催しており、今年で43回目を迎え、当日は4,000人を超える多くの来場者で賑わいました。

第一部の式典では戸田秀司組合長が「JA共済は相互扶助の精神のもと、大規模災害に対する十分な支払準備金を備えており、多くの方々に安心をお届けすることを使命としています。今年度も早期の共済新契約目標必達を目指し普及活動に



▲共済推進大会第一部式典

邁進します」と述べ、前年度のJA共済高額加入者に感謝状を贈呈しました。

第二部は、昨年10月に当JAが開催した生オケ大会「響け！うたの祭典」の優勝者の山口徹さん（松尾支部）が優勝曲を熱唱されました。続く、八代亜紀さんのコンサートでは、「舟唄」をはじめ多くのヒット曲が披露されました。会場は終始拍手と笑顔に溢れ、来場者からは「とても楽しいひとときだった」とお言葉をいただきました。



▲客席でファンと握手をする
八代亜紀さん



▲素晴らしい歌唱力で
会場を魅了した山口徹さん
（松尾支部）